

令和6年6月28日発信

件 名	オーギュスト・ロダン「オルフェウス」像の移設設置について
-----	------------------------------

内 容

今秋開催される、岡山県北初の国際芸術祭「森の芸術祭 晴れの国・岡山」に合わせて、19世紀を代表するフランスの彫刻家オーギュスト・ロダン作「オルフェウス」像を、作東バレンタインホテルロビーに移設設置しました。「近代彫刻の父」とも称されるロダンの貴重な作品ですが、どなたでも自由に見学いただけますので、是非多くの方にお楽しみいただければ幸いです。

オルフェウスはギリシャ神話に出てくる人物でアポロンとニンフの子といわれ、その絶妙な竖琴の調べで野獣や木や岩をも魅了したといわれる。妻エウリュディケーの死に逢って悲しみのあまり黄泉の国に降りて行き、冥府の神々に愛妻の復活を訴えた。絶望にうちふるえて竖琴をかきならすオルフェウスをロダンは激流のような姿態に託して表現している。（出典：国立西洋美術館 HP <https://collection.nmwa.go.jp/S.1959-0037.html>）

当ホテルでは、これを森の芸術祭企画第1弾として、今後も様々な企画を展開してまいります。この秋、「泊まれる美術館」として皆様のお目にかかる日をどうぞお楽しみに。

※オルフェウス像については、平成5年10月30日落成の美作市作東文化芸術センターのシンボルとして、当初よりエントランスホールにて常設展示しておりましたが、設置から年数が経過するとともに人目に触れる機会が減っていたため、森の芸術祭を契機として、この素晴らしい作品に再び光を当てるべく、今回移設を行いました。



【問合せ先】

作東バレンタインホテル 担当：山口

TEL：0868-75-1115

美作市役所

産業政策部観光政策課 担当：寺尾

TEL：0868-72-6693

